

時事新報

內閣  
伊東著記上

山林原野は何れも天然の獵場にして鳥獸等の種類は多くて計ふ可らず外人の兼てより垂涎する所なれば其天然の場所をトして遊獵場を設け其樂を恣にせむると思ひ立つものも少なからざる可し即ち其趣向は東京を距るほど遠くして鐵道線路の通する田舎の邊に一帯の山林原野を買入れ又は借受けて遊獵場と爲し其域内には一切他人の狩獵を禁じて鳥獸の類を隨意に繁殖せしめ以て外客の來獵を待つ可し其費用は少からざる可しと雖も若しも資本に乏しからざるもののが一時の出金を愛まずして數年の後を期するときは其収益は必ず非常のものなる可しと我輩の信ずる所なり外人を目的としての計畫には種々の趣向もなきに非されども取敢へず遊獵場設置の工風を思ひ付たるまゝ記載して聊か世人の注意を促すのみ

露士亞帝國を  
兩國の冒險の  
し露國は金を  
金庫に手を入れ  
せも露帝の政  
荷もせず佛  
ふとは決して  
する者、露士  
全國人民なり  
○山縣司法大  
の汽車にて大  
藤伯嚴父の病  
○西鄉伯の二  
と共に北海道  
より青森より  
されば國民協  
温氏の中一名  
なりと云ふ  
○三好退藏氏  
海水浴に赴き  
○敍任辭令  
兼任警保局長  
敍勳二等賜瑞  
任兵庫縣書記  
任長野縣書記  
任高知縣書記  
任鳥取縣書記  
○渡邊、牧兩  
を出發し兵庫、  
なるが牧朴真  
氏は右巡視を乞  
○二軍艦  
投籠、同蒲珠  
櫻せり  
○軍艦松鷦  
○李圭遠氏の文  
のため本邦  
にて既に同氏へ  
に據れば其實  
の主義にて義  
は同鳴の牧師  
愈同氏本邦へ之  
氏と共に我政府  
陳べ且つ其事に  
れたる處ありて  
は同鳴の牧師  
石塚同黨幹事  
會する東北七  
て松田正久、  
午前六時三十分  
見送りたるゝと  
○自由黨員の  
さ場所を撰ぶ  
午前六時三十分  
見送りたるゝと